

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

581

☒ **can** [キアン (カンとも読む)] ※ 過去形は could → 【単語帳 No. 606 … could】

☞ **～できる (= be able to ~)**
→ 【単語帳 No. 746 … able】
～してもよい (= may)

☆ **can** の否定形には3種類ある。

can not = can't = cannot [キアナット]
(**can not** は単語2語、**can't, cannot** は単語1語)

※ **can** には「～する能力・技術がある」という意味が含まれている。

例えば、**Can you speak English?** は「あなたには英語を話せる能力がありますか?」という失礼な表現にもなりうる。相手が英語を話せるかどうかをたずねるときには **Do you speak English?** のほうが好まれる。

Can [May] I help you ?

『あなたを手伝ってもいいですか? /
【店員の言葉】いらっしやいませ。』
→ 【単語帳 No. 583 … may】

What **can** I do for you? 【店員の言葉】

『何を差し上げましょうか? /
ご用は何ですか?』

☆ **can** には「**缶、缶詰**」の意味の**名詞**の用法もある。発音は同じく [キアン]

She **can** play the piano well.

『彼女は上手にピアノをひくことができる。』

That bird **can't** [**cannot/can not**] fly.

『あの鳥は飛ぶことができません。』

Can you hear me? 『私の言うことが聞こえますか?』

Can [May] I open the window? → Yes, you **can**.

『その窓を開けてもいいですか?』 『はい、いいです。』

※ May I ~ ? も同意だが、口語では **Can** I ~ ? がよく使われる。

as ~ as **one can** = as ~ as possible 『できるだけ～』

Run as fast as you **can**. 『できるだけ速く走りなさい。』

= Run as fast as possible. → 【単語帳 No. 858 … possible】

※ 「～できるでしょう」「～できるだろう」というときには will be able to ~ を使う。

(理由) **can** と will を連続して使うことはできないから。

Tom will be able to swim soon.

『トムはすぐに泳げるようになるでしょう。』

※ able [エイブル] → 【単語帳 No. 746】

☞ 「～しなければならないでしょう [だろう]」

… must と will も連続しては使うことができないため will have to ~ を使う。→ 【No. 588 … must】

助動詞 … 動詞に意味を付け加える働きをする。助動詞は動詞の前に使い、直後の動詞は原形にする。

疑問文では主語の前に助動詞をおく。否定文では助動詞の後ろに not や never をおく。

主語が3人称・単数で、現在形の文でも、助動詞・動詞の語尾には3単現の s または es をつけない。

※ ただし助動詞としての do, have はそれぞれ does, has になる。

その他の助動詞 → 【No. 583 … may】 【No. 586 … will】 【No. 588 … must】 【No. 595 … shall】 【No. 601 … should】

582

☒ **why** [(ホ)ワイ]

☞ なぜ、どうして

☞ **Why ~ ?** の答え方

… 以下のどちらかの形で答える。

① Because + 主語 + 動詞 …
『(なぜなら)…だからです。』
(理由を答えるとき)
→ 【単語帳 No. 611 … because】

② To + 動詞の原形 …
『…(する)ためです。』
(目的を答えるとき)
※ ②は不定詞の副詞用法
→ ダントツ英文法【不定詞②】参照。

Why do you like English? 『あなたはなぜ英語が好きですか?』

→ Because it's interesting.

『(なぜなら)それはおもしろいからです。』

Why did you go to the park?

『あなたはなぜその公園へ行ったのですか?』

→ To play tennis. 『テニスをするためです。』

I don't know **why** Ken was late for school. <間接疑問文>

『私はなぜケンが学校に遅れたのかわかりません。』

Why don't you ~ ? 『～したらどうですか? ～しませんか?』

Why don't you join us? 『(私達に)参加したらどうですか?』

Why not? 『どうしてしないの? / したらいいじゃない。』

… 使われる場面によっては、提案・許可などの意味にもなる。

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

583

☑ **may** [メイ] ※ 過去形は might → 【単語帳 No. 1132 … might】

☞ ~してもよい (= can)
~かもしれない

「助動詞 **may** の意味の覚え方」
もしもし亀よ亀さんよ〜♪ で
『**may** かもしれない、
してもよい〜♪』と覚える。

May I come in?

『(部屋の中に)

入ってもいいですか?』

※ 英語の動詞は相手の立場になって使う。この場合、相手の立場では go ではなく come される。

☞ I'm coming now.

『(あなたの所へ) 今行きます。』

May『5月』**名詞**

※ 月名なので M は必ずは大文字。
→ 【No. 391 … May】

May [Can] I use the pen? 『そのペンを使ってもいいですか?』
※ 口語では Can I ~? のほうがよく使われる。

→ Sure. 『もちろん。』 / Yes, please. 『はい、どうぞ。』

→ I'm sorry, you can't. 『ごめんなさい、できません。』

※ Yes, you **may**. / No, you **may** not. という答え方もあるが、子供や目下の人に対して使う表現なので注意!

May [Can] I help you? 【訳し方2つ】

① 『あなたを手伝ってもいいですか?』

② 『いらっしゃいませ。/ 何かご用ですか?』【店員の言葉】

→ Yes, please. I'm looking for a notebook.

『はい、お願いします。私はノートを探しています。』

→ No, thank you. I'm just looking.

『いいえ、けっこうです。私は見ているだけです。』

It **may** rain tomorrow. 『明日雨が降るかもしれない。』

It **may** not snow this afternoon.

『今日の午後は雪が降らないかもしれない。』

The bus **may** be late. 『そのバスは遅れるかもしれない。』

584

☑ **learn** [ラーン] **発音注意**

☞ (~を) 習う、学ぶ、覚える

活用 : learned [ラード]

- learned - learning

3単現形 : learns [ラーンス]

※ イギリス英語では learnt [ラント] という過去形・過去分詞形も使う。

learn ~ by heart 『~を暗記する』
→ 【単語帳 No. 670 … heart】

I **learned** a lot of things from this book.

『私はこの本からたくさんのことを学びました。』

He wants to **learn** about the history of this town.

『彼はこの町の歴史を学びたがっています。』

We have to **learn** (that) the earth is getting warm.

『私たちは地球が温暖化していることを学ばなければならない。』

learn … 勉強や練習などによって、(受け身的に) 覚えたり、知識や技術を身につけること。

study … 意識的に努力して勉強や研究をすること。

study した結果が **learn** の状態になる。→ 【単語帳 No. 101】

585

☑ **everything** [**E**ヴリシング] **アクセント注意** ※ every— の語は、語頭にアクセントがある。

☞ あらゆること[もの]、すべてのこと[もの]
※ 3人称・単数扱い

How's **everything** ?

『調子はどうですか? / 元気ですか?』

※ How are you (doing)? とほぼ同意。

He knows **everything**. 『彼は何でも知っています。』

Everything is all right. 『すべて順調です。』

※ **everything** は「3人称・単数扱い」なので、be 動詞の文では現在形ときには is、過去形ときには was を使う。
一般動詞の文では 3単現の s に注意する。

Thank you for **everything**. 『いろいろとありがとう。』

I'll do **everything** to help you.

『私はあなたを助けるために何でもします。』

something (何か、あるもの) → 【単語帳 No. 621】

anything (何か、何でも) → 【単語帳 No. 628】

nothing (何もなし) → 【単語帳 No. 592】

〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル単語帳 〕

586

☒ **will** [ウィル] ※ 過去形は would → 【単語帳 No. 612 … would】

☐ 助詞 ～するつもり、～でしょう、～だろう
(= be going to ~)

《短縮形》

will not = **won't** [ウォウント]
※ 発音注意!

I **will** = I'll you **will** = you'll
he **will** = he'll she **will** = she'll
it **will** = it'll we **will** = we'll
they **will** = they'll

《書き換え》 **will** = be going to

※ be … be 動詞を主語と時制に
応じて使い分ける。

ほぼ同意なので、書き換えができるが
厳密には以下のような違いがある。

will … 単なる未来の予想、推測をする。

be going to … 近い将来の予定や意志、
未来の出来事に対しての
行動や兆候を示す。

It's going to rain this afternoon.
『今日の午後は雨が降りそうだ。』
※ 空模様が悪くなっている。

I'm going to catch the ball.
『私がそのボールを捕ります。』
※ 体がもう動き出している。

I **will** study English this evening.

『私は今晚英語を勉強するつもりです。』

Emi **will** come home at five.

『エミは5時に帰宅するでしょう。』

※ 主語が1人称のときは『～するつもり』、2人称・3人称の
主語のときは『～でしょう。～だろう。』と訳すのがふつう。

I **will** be fifteen (years old) next month.

『私は来月15歳になります。』

He'll be busy tomorrow. 『彼は明日忙しいでしょう。』

We'll give you this book [this book to you].

『私たちはあなたにこの本をあげます。』

※ プリント教材の【第3文型と第4文型】も参照のこと。

Will you ~ ? 【訳し方が2つあり、どちらの表現もよく使われる。】

- ① 『あなたは～するつもり[予定]ですか?』
② 『～していただけますか? / ～しませんか?』【依頼・勧誘】

①の例 **Will** you play tennis tomorrow?

『あなたは明日テニスをするつもりですか?』

→ Yes, I **will**. 『はい、するつもりです。』

→ No, I **will not** [**won't**]. 『いいえ、しません。』

②の例 **Will** you have some coffee?

『(いくらかの) コーヒーでもいかがですか?』

※ **Would** you ~ ? 「～していただけますか?」は
Will you ~ ? よりもていねいな疑問文になる。

☆ 「～できるでしょう、～できるだろう」 → **will** be able to ~ を使う。 → 【単語帳 No. 746 … able】

「～しなければならないでしょう [だろう]」 → **will** have to ~ を使う。 → 【単語帳 No. 588 … must】

587

☒ **turn** [ターン]

☐ 動詞 ～を曲がる、回る、めくる

☐ 名詞 回転、順番、方向転換

活用 : turned [ターンド]

- turned - turning

3単現形 : turns [ターンズ]

turn around

『回転する、向きを変える』
→ 【No. 644 … around】

turn on [off] ~

『(ラジオ・ガス・明かりなど)
をつける[消す]』

No left [right] **turn**.

『左折[右折]禁止』

Turn right at the second corner. 『2つ目の角で右に曲がりなさい。』

※ **Turn** to the right ~ という表現もある。 → 【単語帳 No. 191 … right】

The earth **turns** [goes/moves] around the sun.

『地球は太陽の周りをまわっている。』

※ 不変の真理なので、時制はつねに現在形になる。

Turn to page 5. 『(ページをめくって)5ページを開きなさい。』

Please **turn on** [off] the light. 『明かりをつけて[消して]ください。』

Leaves **turns** red in fall. 『葉は秋に赤くなります[紅葉します]。』

※ leaves は leaf(葉)の複数形 → 【単語帳 No. 950 … leaf】

Turn down the TV. 『テレビの音を小さくしなさい。』

※ **turn** down ~ 「～の音量を小さくする[弱くする]、拒絶する」

Whose **turn**? → My **turn**. 『だれの番?』『私の番よ。』

Now it's your **turn**. 『さああなたの番だよ。』

〔 英語ブロック [重要ランク順] オリジナル単語帳 〕

588

☒ **must** [マスト] ※ 過去形はないので、かわりに had to ~ [ハットゥ] を使う。→ 【No. 16 … have】

☞ **助** ~しなければならない **発音注意**
(= have to [ハあふトゥ], has to [ハあストゥ])

≪書き換え≫ **must** = have [has] to
ほぼ同意の表現なので、書き換えができるが、
厳密には以下のような違いがある。

must … 話し手の考える義務、必要、意志、
命令などを表す。

have [has] to … 一般的な義務を表す。

must よりも穏やかな表現。

must not ~ 『~してはいけない。』

☆ 短縮形は **mustn't** [マストント] (発音注意)

≪書き換え≫

You **must not** ~ . = Don't ~ .

You **must not** swim in this river.
『この川で泳いではいけません。』

= Don't swim in this river.
『この川で泳ぐな。』

You **must** help your mother every day.
『あなたは毎日お母さんを手伝わなければなりません。』

Must I leave now? = Do I have to leave now?
『私は今[もう]出発しなければなりませんか?』

→ Yes, you **must**. 『はい、しなければなりません。』

→ No, you don't have to.
『いいえ、しなくてもいいです[する必要はない]。』
※ 否定の答えの場合、**must not** と答えないことに注意!

☆ **must** は他の助動詞とは異なり、過去形がない。
そのため「~しなければならなかった」は had to ~ を使う。
※ had to ~ は2語がつながって [ハットゥ] と発音する。

They had to go to the station.
『彼らはその駅へ行かなければならなかった。』

☆ will と **must** は前後していっしょには使えない。
そのため「~しなければならないでしょう[だろう]」は
will have to ~ を使う。 ※ will → 【単語帳 No. 586】

He will have to study math hard.
『彼は熱心に数学を勉強しなければならないでしょう。』

589

☒ **break** [ブレイク] **発音注意**

☞ **動** ~を壊す、骨折する
(約束など)を破る

☞ **名** 休憩、小休止、中断

活用 : broke [ブロウク]
- broken [ブ^ろウクン] - breaking

3単現形 : breaks [ブレイクス]

Who **broke** the window? 『だれがその窓を壊したのですか?』

Tom **broke** his right leg. 『トムは彼の右脚を骨折しました。』

She often **breaks** her word. 『彼女はよく約束を破ります。』

This cup **breaks** easily. 『このカップは壊れやすい。』
※ easily [イーズィリィ]「容易に、簡単に、楽に」→ 【No. 1059】

Let's have [take] a **break**. 『ちょっと休憩しましょう。』

break one's word [promise] 『約束を破る』 / have [take] a **break** 『小休止する、ちょっと休憩する』
a coffee **break** 『コーヒーブレイク』… 仕事の合間の休憩 / a ten-minute **break** 『10分間の休憩』

590

☒ **mean** [ミーン]

☞ **動** ~を意味する
≪mean to ~ で≫ ~のつもりである

活用 : meant [メント] **活用注意** **発音注意**
- meant - meaning
※ 過去形・過去分詞形の発音に注意!

3単現形 : means [ミーンズ]

What do you **mean**? 『どういう意味ですか?』
I **mean** it. 『(冗談ではなく)私は本気です。』

☆ **meaning** には「意味、意義」**名詞** もある。

What does this word **mean**?
『この単語はどういう意味ですか?』

It **means** "Stop." 『それは「止まれ」という意味です。』

What do you **mean** (by that)?
『(それは)どういう意味ですか?』

I know Tom ... I **mean**, Mr. James.
『私はトム…、つまりジェームズさんを知っています。』
※ I **mean** … 『つまり…』【訂正や補足をする時に使う】

I didn't **mean** to hurt you. → 【No. 735 … hurt】
『私はあなたを傷つけるつもりはありませんでした。』

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



591

 ☒ each [イーチ] 発音注意

形 それぞれの、各…
 代 それぞれ、めいめい ※ 3人称単数扱い
 副 1人[1個]につき

each student 『それぞれの生徒』
 ※ each の後ろには「単数形の名詞」を使う。

each time 『毎回、～するたびに』
 ※ 接続詞のようにも使われる。

Each time I see Tom, ~~~ .
 『私はトムに会うたびに、~~~』

each other 『おたがいに[を]』
 = one another ※ 主語には用いない。
 → 【単語帳 No. 594…other】
 → 【単語帳 No. 631…another】

each … 全体ではなく、個々に重点を置く。
 every … 個々を見ながら全体をあらわす。
 every には代名詞の用法はない。
 → 【単語帳 No. 193】

Each student wants to see you.

『どの生徒もあなたに会いたがっています。』

※ 形容詞 の **each** の後ろには「単数形の名詞」を使う。

Each boy has his own bike.

『どの少年も自分の自転車を持っています。』

※ 「どの…も～を持っている。」の文では
his [her/their] own ~ のようになる。

Each of the girls has her dictionary.

『その女の子たちはそれぞれ辞書を持っています。』

Each of us helped the old man.

『私たちのそれぞれがその老人を助けました。』

We helped **each** other. 『私たちはお互いに助け合った。』

They looked at **each** other.

『彼らはお互いに顔を見合わせた。』

※ look at ~ は連語なので、前置詞 at が必要。

The notebook is two hundred yen **each**.

『そのノートは1冊200円です。』

592

 ☒ nothing [ナッシング] アクセント注意

代 何も～ない
 名 ゼロ、無【aをつけず、複数形にもしない】

for **nothing** 『ただで、無料で』
 have **nothing** to do with ~
 『～と何の関係もない』
nothing but ~ 『ただ～だけ』 (= only)
 He is **nothing** but a child.
 『彼はほんの子供にすぎない。』

nothing = not (~) anything → 【No. 628】

I have **nothing** to do today.

= I don't have anything to do today.

『私は今日することが何もしません。』

※ 口語では下の表現のほうがよく使われる。

He said **nothing**. 『彼は何も言いませんでした。』

= He didn't say anything.

Nothing is more important than health.

『健康より大切なものはない。』

I got this book for **nothing**.

『私はただでこの本を手に入れました。』

We won the game 3 to **nothing**.

『私たちは3対0でその試合に勝ちました。』

593

☒ arrive [アライヴ]

動 到着する、着く

活用 : arrived [アライヴド]
 – arrived – arriving

3単現形 : arrives [アライヴズ]

get to ~ → 【単語帳 No. 147】

reach ~ → 【単語帳 No. 896】

※ reach の後ろには前置詞が必要ないことに注意。

arrive at [in] ~ (= get to ~, reach ~) 『～に到着する、着く』

※ せまい場所には at、広い場所には in を使うのがふつう。

ただし at, in のどちらを使うかは、話し手の感覚によって異なる。

The bus will **arrive** soon. 『そのバスはすぐに到着します。』

The train **arrived** at the station. 『その電車は駅に着いた。』

※ 駅をせまい場所としてとらえている。

We **arrived** in Tokyo at nine. 『私たちは9時に東京に着いた。』

※ 東京を広い場所としてとらえている。

That plane has just **arrived** at Narita. <現在完了形>

『あの飛行機はちょうど成田に着いたところです。』

※ Narita … この場合は成田空港を指し、1点の場所としてとらえている。

〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル単語帳 〕

594



other [アザア]

発音注意

Do you have any **other** questions?

『なにか他に質問はありますか?』

形 他の、別の、もう一方の

代 他の人、他のもの

《others で》 他人、他の人々

the **other** day 『先日』on the **other** hand

『他方では、もう一方では』

※ どちらも the [ずイ] と読む。

every **other** ~

『ひとつおきの~』

every **other** day 『1日おきに』比較級(~) + than any **other** ...

『ほかのどの...よりも~』

※ ...には名詞の単数形を使う。

each **other** 『おたがいに[を]』

※ 主語には使わない。

→ 【単語帳 No. 591... each】

the **other**

... 2つあるうちの残りの1つ

※ the は [ずイ] と読む。

another

... いくつかある中のもう1つ

→ 【単語帳 No. 631】

The bank is on the **other** side of the street.

『その銀行は通りの反対側にあります。』

Tom is taller than any **other** student in our class.

『トムは私たちのクラスで他のどの生徒よりも背が高い。』

= Tom is the tallest (student) in our class.

『トムは私たちのクラスでいちばん背が高い(生徒)です。』

※ 比較級 + than any **other** ... の文は、内容的には最上級を使った文と同意なので、最上級の文に書き換えができる。→ 【No. 109... any】Be kind to **others**. 『他人[他の人々]に親切にしてください。』They helped each **other**. 『彼らはおたがいに助け合いました。』We talked with each **other**. 『私たちはおたがいに話し合った。』

※ talk with ~ は連語なので、前置詞 with が必要。

one ... , (and) the **other** ~ 『(2つのうち)一方は...、もう一方は~』I have two dogs. One is black, and the **other** is white.

『私は犬を2匹飼っています。1匹は黒色で、もう1匹は白色です。』

some ... (,) **others** ~ 『...するものもいれば、(,)~するものもいる。』Some like baseball, **others** like soccer.

『野球を好きな人もいれば、サッカーを好きな人もいる。』

595



shall [シャル]

※ 過去形は should → 【単語帳 No. 601... should】

助 ~しましょうか? 【提案・勧誘の文で】

Shall I ~? 『(私は)~しましょうか?』**Shall** we ~? 『(私たちは)~しましょうか?』

※ 主語の訳はどちらも省略するのがふつう。

《書き換え》

Shall we ~? = Let's ~. 『~しましょう。』

※ ほぼ同意なので、書き換えができる。ただし、

Shall we ~ は疑問文なので文末に?が必要。

それに対し、Let's ~. はピリオドで終わる。

☆ **shall** には、話し手の強い意志や決意などを表す用法もある。I **shall** return. 『私は必ず戻ってきます。』※ **shall** の過去形 should について... should は過去形であるが、おもに現在形の文で使い、「~すべきである」の意味になる特殊な語。ただし、時制の一致を受けるときには **shall** の過去形としての should を使う。

→ 【単語帳 No. 601... should】

Shall I help you? 『あなたを助けましょうか?』

→ Yes, please. 『はい、お願いします。』

→ No, thank you. 『いいえ、けっこうです。』

What **shall** I do? 『(私は)何をしましょうか?』

※ 『(私は)どうしたらいいのでしょうか?』の意味にもなる。

Shall we dance? 『踊りましょうか?』

= Let's dance. 『踊りましょう。』

→ Yes, let's. 『はい、そうしましょう。』

→ No, let's not. 『いいえ、よしましょう。』

※ **Shall** we ~? / Let's ~. とともに同じ答え方をする。Where **shall** we meet? 『どこで会いましょうか?』Let's ~, **shall** we? 『~しましょうね?』Let's go shopping, **shall** we?

『買い物に行きましょね?』

※ くわしくは、ダントツ英文法【付加疑問文】を参照のこと。

〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル単語帳 〕



596

☑ leg [レッグ]

- 名 脚【もものつけ根から足首までを指すが、足首から先(foot)を含めることもある。】
(机・いすなどの)脚

Tom broke his left **leg** last month.

『トムは先月 彼の左脚を骨折しました。』

She crossed her **legs**. 『彼女は脚を組みました。』

※ cross [クロ(→)ス]「交差させる、横切る」→【No. 919】

597

☑ shoulder [ショウルダァ] 発音注意

- 名 肩
【日本語の肩より広い概念、上背部全体をあらわす】

Ken put his hand on my **shoulder**.

『ケンはその手を私の肩に置きました。』

※ 3単現のsがついていないので、このputは過去形。

Emi carried the bag on her **shoulder**.

『エミはそのバッグを(彼女の)肩にかつぎました。』

598

☑ pay [ペイ] 発音注意

- 動 (代金)を支払う、(注意)を払う
割に合う

活用 : paid [ペイド]
- paid - paying

活用
注意

3単現形 : pays [ペイズ]

pay for ~ 『~の代金を支払う』
pay attention to ~ 『~に注意を払う』
pay no attention to ~ 『~に注意を払わない』
※ attention [アテンション]「注意、注目」

Tom **paid** ten dollars for the dictionary.

『トムはその辞書に10ドル支払いました。』

Pay for the book. 『その本の代金を払いなさい。』

※ 上の2文のforは「~に対して、~と交換に」の意味。

You must **pay** her 1,000 yen.

『あなたは彼女に1,000円払わなければなりません。』

※ **pay** [人][金額]の形で使う。He **paid** no attention to Meg.

『彼はメグに全く注意を払わなかった。』

This job doesn't **pay**. 『この仕事は割に合わない。』

599

☑ e-mail [イーメール] ※ - (ハイフン)が必要。

- 名 電子メール(Eメール)
【electronic [イレクトゥラニク] mail を短縮した語】

send (an) **e-mail** 『電子メール(Eメール)を送る』
※ 本来 e-mail は不可算名詞(数えられない名詞)だが、
可算名詞(数えられる名詞)とすることもある。
send messages by **e-mail**
『電子メール(Eメール)でメッセージ[伝言]を送る』

I sent her (an) **e-mail** yesterday.

『私は昨日 彼女に電子メールを送りました。』

Emi got (an) **e-mail** from Ken.

『エミはケンから電子メールを受け取りました。』

☆ **e-mail** を動詞として使うこともある。Please **e-mail** me about the news.『そのニュースについて私に
電子メールを送ってください。』

600

☑ Internet [インタネット] アクセント注意

※ 語頭のIは文中でも必ず大文字で書く。

- 名 インターネット【the Internet で】

on the **Internet** 『インターネットで』
through the **Internet**
『インターネットを通じて』
surf [サ〜フ] the **Internet**
『ネットサーフィンをする』
※ 次々と興味のあるページを見ること。
surf 「波乗り[サーフィン]をする」
☆ 上記のtheはすべて「ずい」と読む。

Tom is playing games on the **Internet**.

『トムはインターネットでゲームをしています。』

We can exchange e-mail through the **Internet**.『私たちはインターネットを通じて
電子メールを交換することができます。』

※ exchange [イクスチェンジ]「~を交換する」(= change)

I use a computer to surf the **Internet**.『私はネットサーフィンをするために
コンピューターを使います。』